

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 海津明誠高等学校 学校運営協議会 (第3回)

2 開催日時 令和8年1月23日 (金) 12:30~15:30

3 開催場所 海津市OCT文化センター 会議室・大ホール

4 参加者

会長	後藤 純二	関係機関
副会長	北島 幸枝	地域代表
委員	安立 顕	関係機関
	伊藤 亮一	同窓会関係
	岩田 三佳	関係機関
	高木 由美子	関係機関
	中島 敏郎	保護者代表
	安田 真見子	地域代表
	山田 千彩	関係機関

学校側

向田 富紀子	校長
水野 裕子	教頭
北島 康隆	教頭
駒渕 晴美	事務長
串戸 正一	教務主任
西科 恵介	進路指導主事
小田切 淳	生徒指導主事
野田 賢治	特別活動担当
竹内 秀人	普通科主任
久保田 和友	商業科主任 (欠席)
酒井 美也	生活産業科主任

5 会議の概要 (協議事項)

(1) 令和7年度自己評価・学校関係者評価について

(2) 学習成果発表会参観

- ・普通科：総合的な探究の学習成果発表
- ・ビジネス情報科：課題研究に関する学習成果発表
- ・生活デザイン科：課題研究に関する学習成果発表 (各コース)

(3) 意見交流

- 意見1：文化祭や産業祭、夏祭りやポスター制作等、今年度は私自身が学校内外で生徒と関わる機会が沢山あった。生徒たちは大人の会議にも参加してくれており、堂々とした態度で大変心強い。来年度以降も本校のPR活動を引き続きお願ひしたい。
- 意見2：学習成果発表会を初めて見たが、発表スライドも上手に作られていた。海津市や地元企業と連携している内容で、とてもよかったです。
- 意見3：自ら考えて行動する力は、生徒が社会に出てからも必要な力である。地元企業や地域と一緒に考えて取組んでおりすばらしい。今後も継続してほしい。
- 意見4：地域貢献活動に取組んだ発表を聞いたが、それにもう一つプラスして、本校をいかにしてPRすることができたのかを発表できるとよい。
- 意見5：昨年度末に海津市と包括連携協定を結んだが、その取組が大人だけでなく、生徒にも伝わっておりうれしい。本校への進学率が低いので、地元の中学生がどう感じているか等についてアンケート調査をするとよい。
- 意見6：学習成果発表会の取組は、生徒たちの高校3年間の期間を尊重しながら、日々の学校生活を大切にしておりよかったです。生徒たちも達成感があり、この経験は社会でも必ず活きる。
- 意見7：それぞれの学科の生徒数が違うため仕方がないが、学科ごとの発表や内容に差が生じている部分があるため、改善するとよい。
- 意見8：ネットいじめ等、教職員や保護者の目に見えないものもあるので、生徒の細かいサインを見逃さないようにしてほしい。
- 意見9：少人数で生徒数が少ないことが本校の強みである。教職員が生徒に沢山関われるチャンスがあるので、その強みを活かして今後も学校運営してほしい。

6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、学習成果発表会での生徒からの発表や、本校の一年間の成果と課題について取組内容を報告し、委員から意見等を得た。会議の意見等を今後の学校経営に活かしていきたい。